

Japanese
The Catholic Church & Martin Luther
TCA-243CAT

カトリック教会とマル チンルター



ウィリアム・マリオン・ブラハム



Japanese
The Catholic Church & Martin Luther
TCA-243CAT

カトリック教会とマル チンルター



ウィリアム・マリオン・ブラハム



はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

www.messagehub.info

はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

www.messagehub.info

カトリック教会とマルチンルター

黙示録3:1-6

「また、サルデイスにある教会の御使いに書き送れ。『神の七つの御霊と七つの星を持つ方が、こう言われる——。わたしはあなたの行いを知っている。あなたは、生きているとは名ばかりで、実は死んでいる。

目を覚まし、死にかけている残りの者たちを力づけなさい。わたしは、あなたの行いがわたしの神の御前に完了したとは見ていない。

だから、どのように受け、聞いたのか思い起こし、それを守り、悔い改めなさい。目を覚まさないなら、わたしは盗人のように来る。わたしがいつあなたのところに来るか、あなたには決して分からない。

しかし、サルデイスには、わずかだが、その衣を汚さなかった者たちがいる。

カトリック教会とマルチンルター

黙示録3:1-6

「また、サルデイスにある教会の御使いに書き送れ。『神の七つの御霊と七つの星を持つ方が、こう言われる——。わたしはあなたの行いを知っている。あなたは、生きているとは名ばかりで、実は死んでいる。

目を覚まし、死にかけている残りの者たちを力づけなさい。わたしは、あなたの行いがわたしの神の御前に完了したとは見ていない。

だから、どのように受け、聞いたのか思い起こし、それを守り、悔い改めなさい。目を覚まさないなら、わたしは盗人のように来る。わたしがいつあなたのところに来るか、あなたには決して分からない。

しかし、サルデイスには、わずかだが、その衣を汚さなかった者たちがいる。

彼らは白い衣を着て、わたしとともに歩む。彼らがそれにふさわしい者たちだからである。

勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。またわたしは、その者の名をいのちの書から決して消しはしない。わたしはその名を、わたしの父の御前と御使いたちの前で言い表す。

耳のある者は、御霊が諸教会に告げられることを聞きなさい。』』

サルデス

サルデスは古代リュディアの首都でした。それはリュディアの王の統治の下にあったが、それからペルシア人、そしてアレクサンドロス大王の治世へと変わりました。それはアンティオコス大王に略奪されました。その後ローマに征服されるまでベルガモスの王たちに引き継がれました。ティベリウス帝の時代にそれは多くの地震と災害で荒廃していました。今日それは廃墟となって誰も住んでいません。

この町一度は商業的にとても重要な場所でした。

彼らは白い衣を着て、わたしとともに歩む。彼らがそれにふさわしい者たちだからである。

勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。またわたしは、その者の名をいのちの書から決して消しはしない。わたしはその名を、わたしの父の御前と御使いたちの前で言い表す。

耳のある者は、御霊が諸教会に告げられることを聞きなさい。』』

サルデス

サルデスは古代リュディアの首都でした。それはリュディアの王の統治の下にあったが、それからペルシア人、そしてアレクサンドロス大王の治世へと変わりました。それはアンティオコス大王に略奪されました。その後ローマに征服されるまでベルガモスの王たちに引き継がれました。ティベリウス帝の時代にそれは多くの地震と災害で荒廃していました。今日それは廃墟となって誰も住んでいません。

この町一度は商業的にとても重要な場所でした。

人の中でご自分を現そうとされています。「これらはわたしの人々です」、主はこう言われました。七つの御霊に満たされた使者たちは主のものです。彼らは拒絶されたかもしれませんが。質問されたかもしれませんが。もちろん、人から見ると彼らは値するようには見えなくてもいいかもしれません。しかしながら、彼らは彼らの時代の使者たちです。神はアブラハム(彼は嘘をついた)、モーセ(彼は反逆した)、ヨナ(彼は不従順でした)、サムソン(彼は罪を犯した)、ダビデ(彼は人を殺した)を使われました。主はヨシヤ、ヨセフをも使われました。そして彼らの中にひどい欠点を持つ人の数は歴史上完璧に見える人の数よりもはるかに多いです。しかし彼らはすべて神のものです。それを否定できる人は誰もいません。神は聖霊を彼らの中に入れて、聖霊を通して彼らを使われました。彼らは立とうと転ぼうと、彼らのご主人はおられます。そして彼らの中のすべてで神の至大な御心が成就されたのです。この世の歴史がこれを否定しても、事実はそうです。永遠の神はまだ金の燭台の真ん中で歩かれ、そしてそれぞれの時代の人々に御言葉をもたらすように、ご自分の御霊によってご自分の使者たちを遣わされます。

人の中でご自分を現そうとされています。「これらはわたしの人々です」、主はこう言われました。七つの御霊に満たされた使者たちは主のものです。彼らは拒絶されたかもしれませんが。質問されたかもしれませんが。もちろん、人から見ると彼らは値するようには見えなくてもいいかもしれません。しかしながら、彼らは彼らの時代の使者たちです。神はアブラハム(彼は嘘をついた)、モーセ(彼は反逆した)、ヨナ(彼は不従順でした)、サムソン(彼は罪を犯した)、ダビデ(彼は人を殺した)を使われました。主はヨシヤ、ヨセフをも使われました。そして彼らの中にひどい欠点を持つ人の数は歴史上完璧に見える人の数よりもはるかに多いです。しかし彼らはすべて神のものです。それを否定できる人は誰もいません。神は聖霊を彼らの中に入れて、聖霊を通して彼らを使われました。彼らは立とうと転ぼうと、彼らのご主人はおられます。そして彼らの中のすべてで神の至大な御心が成就されたのです。この世の歴史がこれを否定しても、事実はそうです。永遠の神はまだ金の燭台の真ん中で歩かれ、そしてそれぞれの時代の人々に御言葉をもたらすように、ご自分の御霊によってご自分の使者たちを遣わされます。

富な力の中に戻るよう導かれます。

神はご自分の民の中におられる、ご自分のすべての民の中におられます。なぜならキリストの御霊を持たない人はキリストのものではないからです[ローマ8:9]。そして神は御言葉です。人々の中から認識される御言葉です。しかし神はご自分の御心で定めて選ばれたこれらの人々に、特別な指導権を与えられました。彼らはそれぞれの時代に一度現れ、同じ御霊を持っています。これは異教ローマとなんと大違いなことでしょう。後者は自分たちが選んだ人を持っていて、ひとりの後にまたひとり、神の御力を現さず、神の御言葉の中に止まらず、皆各々の前任者とは異なり、まるで神のように自分の願望を付け加えます。神はその中におられません。神はご自分の使者の中におられます。使者が主の御言葉によって主について行くのと同じように、神の満ち満ちた豊かさを持つ者は使者について行きます。

「神の七つの御霊と七つの星を持つ
方が」

黙示録3:1

この同じ主が人の肉身の中でご自分を現されたように、ご自分の御霊が人の中におられることで再び

富な力の中に戻るよう導かれます。

神はご自分の民の中におられる、ご自分のすべての民の中におられます。なぜならキリストの御霊を持たない人はキリストのものではないからです[ローマ8:9]。そして神は御言葉です。人々の中から認識される御言葉です。しかし神はご自分の御心で定めて選ばれたこれらの人々に、特別な指導権を与えられました。彼らはそれぞれの時代に一度現れ、同じ御霊を持っています。これは異教ローマとなんと大違いなことでしょう。後者は自分たちが選んだ人を持っていて、ひとりの後にまたひとり、神の御力を現さず、神の御言葉の中に止まらず、皆各々の前任者とは異なり、まるで神のように自分の願望を付け加えます。神はその中におられません。神はご自分の使者の中におられます。使者が主の御言葉によって主について行くのと同じように、神の満ち満ちた豊かさを持つ者は使者について行きます。

「神の七つの御霊と七つの星を持つ
方が」

黙示録3:1

この同じ主が人の肉身の中でご自分を現されたように、ご自分の御霊が人の中におられることで再び

ここから羊毛の染色技術が発展したとプリニウスは言っていました。そこにはかなりの量の銀と金があり、金貨がそこから始まったと言われています。それは奴隷市場も持っていました。

この町の宗教は女神キュベレーに対する不道德な崇拜でした。多数の寺院の廃墟を今だに見ることができます。

私がペルガモ時代の伝道で述べたバビロンの「母と息子」のコンセプト、すなわちセミラミスとニヌスとして知られている者たちがアジアのキュベレーとディオウスになったことをあなたがたは思い出すと思います。これらを隣同士で並べて見るととても啓発的です。

彼は太陽神で、彼女は月の女神です。

彼は天の王、彼女は天の女王です。

彼は善良と真理の黙示者、彼女は優しさと慈悲の黙示者です。

彼は仲介者、彼女は女仲介者です。

彼は肉眼で見えない世界に通じる門を開け閉めできる鍵を持っていて、彼女も同じ鍵を持っていて、同

ここから羊毛の染色技術が発展したとプリニウスは言っていました。そこにはかなりの量の銀と金があり、金貨がそこから始まったと言われています。それは奴隷市場も持っていました。

この町の宗教は女神キュベレーに対する不道德な崇拜でした。多数の寺院の廃墟を今だに見ることができます。

私がペルガモ時代の伝道で述べたバビロンの「母と息子」のコンセプト、すなわちセミラミスとニヌスとして知られている者たちがアジアのキュベレーとディオウスになったことをあなたがたは思い出すと思います。これらを隣同士で並べて見るととても啓発的です。

彼は太陽神で、彼女は月の女神です。

彼は天の王、彼女は天の女王です。

彼は善良と真理の黙示者、彼女は優しさと慈悲の黙示者です。

彼は仲介者、彼女は女仲介者です。

彼は肉眼で見えない世界に通じる門を開け閉めできる鍵を持っていて、彼女も同じ鍵を持っていて、同

様のことができます。

彼は死者の審判官で、彼女は彼の隣に立ちます。

彼は殺され、復活して天に昇ったが、彼女の身体は息子によって天に連れて行かれました。

今ローマでこの同じ神に私たちの主にあたる称号が与えられ、彼は神の息子と呼ばれ、彼女は神の母と呼ばれています。

今までの2つの時代を振り返ると、この「母と息子」の概念はあまりにも広範囲に広まりました。しかし、バビロンの時でさえ、息子に対する崇拝が母に対する崇拝に入れ替わろうとしていたのです。したがって、彼女は事実上息子の地位に取って代わろうとしました。この時代においてサルデイスの異教の崇拝は女性への崇拝でした。それはキュベレーのみに対するもので、キュベレーとディオウスに対するものではありませんでした。母は事実上御子の地位に取って代わり、神格を賦与されました。彼女の様々の呼び名を調べ、ローマ・カトリック教会がマリアに賦与した愛らしい属性たちを思い出せば、この時代の宗教はどこから来たものかを理解することができる。

様のことができます。

彼は死者の審判官で、彼女は彼の隣に立ちます。

彼は殺され、復活して天に昇ったが、彼女の身体は息子によって天に連れて行かれました。

今ローマでこの同じ神に私たちの主にあたる称号が与えられ、彼は神の息子と呼ばれ、彼女は神の母と呼ばれています。

今までの2つの時代を振り返ると、この「母と息子」の概念はあまりにも広範囲に広まりました。しかし、バビロンの時でさえ、息子に対する崇拝が母に対する崇拝に入れ替わろうとしていたのです。したがって、彼女は事実上息子の地位に取って代わろうとしました。この時代においてサルデイスの異教の崇拝は女性への崇拝でした。それはキュベレーのみに対するもので、キュベレーとディオウスに対するものではありませんでした。母は事実上御子の地位に取って代わり、神格を賦与されました。彼女の様々の呼び名を調べ、ローマ・カトリック教会がマリアに賦与した愛らしい属性たちを思い出せば、この時代の宗教はどこから来たものかを理解することができる。

となり、異言を話し、翻訳し、そして予言と癒しがあります。神はその中におられ、そしていつものように御自分を表されます。ハレルヤ!そして彼女は組織を持ちません。それを忘れないでください。

イエス・キリストが各時代で、使者たちの中におられるご自分の御霊を通してご自身を明かされているのが見えます。彼らはイスラエルの子どもたちにとってのモーセのような存在です。彼は彼の日についての啓示を持っていたように、それぞれの使者は神から送られる自分たちの時代のための啓示とミニストリーを持っていました。

したがって使者たちが主の手にいるのを見たとき、主が彼らの中で御自分を示され、さらにご自分の力を与えられていることがわかります。七つの金の燭台の真ん中に主が立っておられるのが見えただけでは、主と教会全体との繋がりは不十分です。エペソ4章に書かれている五種のミニストリー(使徒、預言者、伝道者、牧師、教師)が見えるだけでも不十分です。なぜならそれぞれの時代は道を誤り、それは平信者だけでなく聖職者たちも同じで、羊使いと羊はともに誤りがあります。そして神ご自身がこれらの7人のミニストリーの中に羊飼いの長として登場され、ご自分の民を真理と真理の豊

となり、異言を話し、翻訳し、そして予言と癒しがあります。神はその中におられ、そしていつものように御自分を表されます。ハレルヤ!そして彼女は組織を持ちません。それを忘れないでください。

イエス・キリストが各時代で、使者たちの中におられるご自分の御霊を通してご自身を明かされているのが見えます。彼らはイスラエルの子どもたちにとってのモーセのような存在です。彼は彼の日についての啓示を持っていたように、それぞれの使者は神から送られる自分たちの時代のための啓示とミニストリーを持っていました。

したがって使者たちが主の手にいるのを見たとき、主が彼らの中で御自分を示され、さらにご自分の力を与えられていることがわかります。七つの金の燭台の真ん中に主が立っておられるのが見えただけでは、主と教会全体との繋がりは不十分です。エペソ4章に書かれている五種のミニストリー(使徒、預言者、伝道者、牧師、教師)が見えるだけでも不十分です。なぜならそれぞれの時代は道を誤り、それは平信者だけでなく聖職者たちも同じで、羊使いと羊はともに誤りがあります。そして神ご自身がこれらの7人のミニストリーの中に羊飼いの長として登場され、ご自分の民を真理と真理の豊

彼らはこの世の人が持つことができない物を持っています。イエスは御自分が行かれた後、この世の人が受け取ることができない御自分の御霊を送られると言われました[ヨハネ14:17]。まさにそうです。この世、もしくは世俗の体制は主を受け入れることができません。それが組織です、世俗の体制です。聖霊に満たされている世俗の体制の教会があれば教えてください。見てみたいです。もし見つけられれば御言葉の中で誤りを見つけることとなります。できません。これらの使者は誰も組織化しませんでした。彼らは組織から追い出されたか、出て行ったかどっちかでした。なぜなら彼らは組織の罪を確信したからです。組織が御霊の位置に取って代わり、宗派が御言葉の位置に取って代わる時、聖霊はその中におられることはできるのでしょうか。覚えてください、「組織」は「死」です。他に解釈のしようがありません。もし世界が主権を握るなら、御霊は離れます。

はい、御霊は7つではなくひとつです。彼はいつまでも同じであり、同じように働かれます。そして7人の使者は同じ御霊を持ち、同じ御言葉を教え、そして同じ力を持ちます。もし教会は真の教会ならまさにペンテコステの時の教会と同じ御霊と御言葉、そして力があるわざを持ちます。経験によってそれはペンテコステの教会

彼らはこの世の人が持つことができない物を持っています。イエスは御自分が行かれた後、この世の人が受け取ることができない御自分の御霊を送られると言われました[ヨハネ14:17]。まさにそうです。この世、もしくは世俗の体制は主を受け入れることができません。それが組織です、世俗の体制です。聖霊に満たされている世俗の体制の教会があれば教えてください。見てみたいです。もし見つけられれば御言葉の中で誤りを見つけることとなります。できません。これらの使者は誰も組織化しませんでした。彼らは組織から追い出されたか、出て行ったかどっちかでした。なぜなら彼らは組織の罪を確信したからです。組織が御霊の位置に取って代わり、宗派が御言葉の位置に取って代わる時、聖霊はその中におられることはできるのでしょうか。覚えてください、「組織」は「死」です。他に解釈のしようがありません。もし世界が主権を握るなら、御霊は離れます。

はい、御霊は7つではなくひとつです。彼はいつまでも同じであり、同じように働かれます。そして7人の使者は同じ御霊を持ち、同じ御言葉を教え、そして同じ力を持ちます。もし教会は真の教会ならまさにペンテコステの時の教会と同じ御霊と御言葉、そして力があるわざを持ちます。経験によってそれはペンテコステの教会

キュベレーへの崇拝を研究した時、2つのことが私をととても震撼させました。一つは彼女はヤヌスと同じような鍵を所持していることで、彼女はヤヌスと同じ権利(天と地と奥義の鍵)を持ちます。もう一つは崇拝者たちが鞭で血が出るまで自分自身の体を打っていたことで、これは今日カトリック教徒によっても行われ、彼らは自分たちが主と同じように苦しみを受けていると感じています。

この時代はローマ・カトリックから初めて真に分離することができた時代です。このことは疑いもなく女預言者イゼベルに彼女のマリア崇拝の教義を固めさせ、強調させたと同時に、プロテスタントたちに敵対する決心をさせました。なぜならプロテスタントたちはマリアは神が御子を産むために選ばれた処女であることは認めるが、救いの計画の中で役割を持つことについては否定するからです。ルターが信仰による義認の教義を定めたとき、カトリック教徒らは行い、苦行、告解そしてその他の聖書に基づかない作法にこだわっていました。自由になったクリスチャンたちが御子に栄光を捧げたとき、ローマ・カトリックはマリアの神性を増加させ、20世紀にはピウス教皇がマリアを持ち上げ、彼女が復活した身体で栄光の中に入ったと主張しました(これはほとんどの多くのローマ・カトリックの高等の神学者の教え

キュベレーへの崇拝を研究した時、2つのことが私をととても震撼させました。一つは彼女はヤヌスと同じような鍵を所持していることで、彼女はヤヌスと同じ権利(天と地と奥義の鍵)を持ちます。もう一つは崇拝者たちが鞭で血が出るまで自分自身の体を打っていたことで、これは今日カトリック教徒によっても行われ、彼らは自分たちが主と同じように苦しみを受けていると感じています。

この時代はローマ・カトリックから初めて真に分離することができた時代です。このことは疑いもなく女預言者イゼベルに彼女のマリア崇拝の教義を固めさせ、強調させたと同時に、プロテスタントたちに敵対する決心をさせました。なぜならプロテスタントたちはマリアは神が御子を産むために選ばれた処女であることは認めるが、救いの計画の中で役割を持つことについては否定するからです。ルターが信仰による義認の教義を定めたとき、カトリック教徒らは行い、苦行、告解そしてその他の聖書に基づかない作法にこだわっていました。自由になったクリスチャンたちが御子に栄光を捧げたとき、ローマ・カトリックはマリアの神性を増加させ、20世紀にはピウス教皇がマリアを持ち上げ、彼女が復活した身体で栄光の中に入ったと主張しました(これはほとんどの多くのローマ・カトリックの高等の神学者の教え

に反するものでした)。その教義は絶対にバビロンのもの一つで、すなわち子が肉親の母を天国に連れて行くというものです。

この五つ目の時代が他の時代と同じ方向に向かうのは疑いもなく、そしてそれは火の湖まで続き、淫婦とその子らは第二の死で殺されます。これがマリア崇拜、キュベレーに対する崇拜の結末です。ところで、キュベレーとはアスタルテのことで、イゼベルは彼女の女預言者であり、イスラエルを自分の不道德な儀式につまづかせたのを知っていますか。はい、それが彼女が聖書の中での役です。

メッセンジャーマルチンルター

サルディスもしくは5つ目の教会時代は1520年から1750年までです。それは通常宗教改革の時代と呼ばれています。

この時代の使者は全ての時代において最も著名な使者です。彼はマーティン・ルターです。マーティン・ルターは穏やかな性格を持つ優秀な学者でした。彼が弁護士となるために勉強していた時、長引く病気を患った親友の死がきっかけで彼は自分の命の霊的な状態を真剣に考えさせるようになりました。彼は1505年に

に反するものでした)。その教義は絶対にバビロンのもの一つで、すなわち子が肉親の母を天国に連れて行くというものです。

この五つ目の時代が他の時代と同じ方向に向かうのは疑いもなく、そしてそれは火の湖まで続き、淫婦とその子らは第二の死で殺されます。これがマリア崇拜、キュベレーに対する崇拜の結末です。ところで、キュベレーとはアスタルテのことで、イゼベルは彼女の女預言者であり、イスラエルを自分の不道德な儀式につまづかせたのを知っていますか。はい、それが彼女が聖書の中での役です。

メッセンジャーマルチンルター

サルディスもしくは5つ目の教会時代は1520年から1750年までです。それは通常宗教改革の時代と呼ばれています。

この時代の使者は全ての時代において最も著名な使者です。彼はマーティン・ルターです。マーティン・ルターは穏やかな性格を持つ優秀な学者でした。彼が弁護士となるために勉強していた時、長引く病気を患った親友の死がきっかけで彼は自分の命の霊的な状態を真剣に考えさせるようになりました。彼は1505年に

されます。そしてその「召された」身体(教会)は主が地上におられる位置を継承します。その主におられた同じ御霊が彼らにおられるため、彼らは同じ働きをします。そしてイエスキリストの身体(真の教会)の本当の一員は同じ働きを表し、そしてイエスとペンテコステの教会と同じ働きをします。なぜなら彼らの中に同じ御霊がおられるからです。御霊とその表しを持たないその他の教会は神につけを払うことになります。

ここでこれらの7つの星、もしくは7人の使者は主の御手にいと書かれています[黙示録1:16]。主は彼らを持たれています。もし彼らは主の御手にいるなら彼らは主の御力とつながっていることがすぐわかります。それは神の力を象徴しています!そして神の主権を象徴しています。彼らの中で自分の力と主権で来る者はいません。それがパウロが言ったことです。あえてそうしようと思う者なんていません。神の主権と聖霊の力が必要です。福音は聖霊の力のもとで神の主権によって宣べ伝えられます。これらの人々は皆聖霊の力に満ちています。皆世界に立ち向かいました。彼らはそれができました。彼らは神に満ちていました。彼らは自分もしくは他人によってではなく、神によって遣われもしくは権限を授けられました。

されます。そしてその「召された」身体(教会)は主が地上におられる位置を継承します。その主におられた同じ御霊が彼らにおられるため、彼らは同じ働きをします。そしてイエスキリストの身体(真の教会)の本当の一員は同じ働きを表し、そしてイエスとペンテコステの教会と同じ働きをします。なぜなら彼らの中に同じ御霊がおられるからです。御霊とその表しを持たないその他の教会は神につけを払うことになります。

ここでこれらの7つの星、もしくは7人の使者は主の御手にいと書かれています[黙示録1:16]。主は彼らを持たれています。もし彼らは主の御手にいるなら彼らは主の御力とつながっていることがすぐわかります。それは神の力を象徴しています!そして神の主権を象徴しています。彼らの中で自分の力と主権で来る者はいません。それがパウロが言ったことです。あえてそうしようと思う者なんていません。神の主権と聖霊の力が必要です。福音は聖霊の力のもとで神の主権によって宣べ伝えられます。これらの人々は皆聖霊の力に満ちています。皆世界に立ち向かいました。彼らはそれができました。彼らは神に満ちていました。彼らは自分もしくは他人によってではなく、神によって遣われもしくは権限を授けられました。

「わたしはその者に、この書に書かれている災害を加えます、もしくはいのちの書からその者の受ける分を取り除きます。」

[黙示録22:18-19]

そのため7つの霊は実は神のひとつの御霊が異なる世代で神の御心と御言葉が働くことを指しているのがわかります。私は御言葉からそれを説明したいと思います。神の力強い御霊はエリヤに降りました。その後同じ御霊はエリシャに2倍になって降りました。何世紀後、同じ御霊でそのミニストリーを説明するために我々がエリヤの霊と呼ぶものが戻ってきてバプテスマのヨハネに降りました。いつか同じ形式のミニストリーで判別できるその同じ霊は異邦人の教会時代の終わりのためにある人に降りて来ます。

再び: 聖書は神はナザレのイエスを御霊と力によって油注がれ、そして彼は良い事を行うために出て行かれ、悪魔によって迫害を受けているすべての人々を癒されました。イエスが離れられる時、彼は御自分の弟子たちにペンテコステまで待つように言われました。その時御自分に降りた同じ御霊は彼らに降りて彼らを満た

「わたしはその者に、この書に書かれている災害を加えます、もしくはいのちの書からその者の受ける分を取り除きます。」

[黙示録22:18-19]

そのため7つの霊は実は神のひとつの御霊が異なる世代で神の御心と御言葉が働くことを指しているのがわかります。私は御言葉からそれを説明したいと思います。神の力強い御霊はエリヤに降りました。その後同じ御霊はエリシャに2倍になって降りました。何世紀後、同じ御霊でそのミニストリーを説明するために我々がエリヤの霊と呼ぶものが戻ってきてバプテスマのヨハネに降りました。いつか同じ形式のミニストリーで判別できるその同じ霊は異邦人の教会時代の終わりのためにある人に降りて来ます。

再び: 聖書は神はナザレのイエスを御霊と力によって油注がれ、そして彼は良い事を行うために出て行かれ、悪魔によって迫害を受けているすべての人々を癒されました。イエスが離れられる時、彼は御自分の弟子たちにペンテコステまで待つように言われました。その時御自分に降りた同じ御霊は彼らに降りて彼らを満た

エルフルトにある聖アウグスティヌス修道院に入りました。そこで彼は哲学と神の御言葉について勉強しました。

彼は厳格な苦行を行う生活を送っていたが、あらゆる外的な行いは彼の罪の意識を消すことができませんでした。彼はこう言いました、「私は神と和解するために自分自身を苦しめたが、私は暗闇の中にそれを見つけることができませんでした。」司教総代理シュタウピッツの助けのもと、彼は自分の救いは儀式よりも内在的な働きの経験であるべきだと悟りました。この激励により、彼はさらに神を探し求めました。のちに彼は司祭になりました。しかし彼はやはり救われませんでした。

彼は御言葉と現存するすべての神学の著作を熱心に深く研究しました。彼の深い知識と大きな誠意のために、彼は教師と宣教師とみなされました。昔自分に立てた誓いを成就させるために、彼はローマに行きました。そこで彼は教会が救いをもたらすために課せられた働きの虚しさを見て、そして神の御言葉は彼の心深くに響きました、「義人は信仰によって生きる」[ヘブル10:38]。

家への帰り道で、この聖句がもたらした福音の真

エルフルトにある聖アウグスティヌス修道院に入りました。そこで彼は哲学と神の御言葉について勉強しました。

彼は厳格な苦行を行う生活を送っていたが、あらゆる外的な行いは彼の罪の意識を消すことができませんでした。彼はこう言いました、「私は神と和解するために自分自身を苦しめたが、私は暗闇の中にそれを見つけることができませんでした。」司教総代理シュタウピッツの助けのもと、彼は自分の救いは儀式よりも内在的な働きの経験であるべきだと悟りました。この激励により、彼はさらに神を探し求めました。のちに彼は司祭になりました。しかし彼はやはり救われませんでした。

彼は御言葉と現存するすべての神学の著作を熱心に深く研究しました。彼の深い知識と大きな誠意のために、彼は教師と宣教師とみなされました。昔自分に立てた誓いを成就させるために、彼はローマに行きました。そこで彼は教会が救いをもたらすために課せられた働きの虚しさを見て、そして神の御言葉は彼の心深くに響きました、「義人は信仰によって生きる」[ヘブル10:38]。

家への帰り道で、この聖句がもたらした福音の真

理は彼の心に満ち、彼は罪から自由になり、神の御国に新しく生まれ入りました。このことの後、彼はすぐに神学博士に昇進し、「一生のすべてを研究に捧げ、聖書を忠実に解釈し守る」称号を与えられました。彼は確かにそうしました、そしてこのことが彼と彼の周りの人々の心を御言葉の真理の上に深くはめさせました。その御言葉はすぐに公において教会の信条と教義の濫用と衝突しました。

したがってレオ10世が教皇となり、ヨハン・テツツェルが免罪符を売り出したとき、ルターは立ち上がってこの聖書に反する教えに対抗せざるおえませんでした。まず、彼は講壇の上でそれを強く批判し、次に、彼は有名な95か条の論題を書き、1517年10月31日に城付属聖堂の門にそれをくぎ付けました。

短い期間でドイツに宗教改革の炎が燃え広がりました。マーティン・ルターが唯一ローマ・カトリック教会に挑んだ者ではないことを覚えておいてください。彼は多くの人々の中の一人です。他の人々は教皇の独断な現世的そして霊的な力を否定してきました、そして教皇の間でさえ小さな一時的な改革がありました。はい、多くの人々が問題提起しました。しかしルターの場合、神の時が熟し、あるはっきりとした教会の復興運動が起きま

理は彼の心に満ち、彼は罪から自由になり、神の御国に新しく生まれ入りました。このことの後、彼はすぐに神学博士に昇進し、「一生のすべてを研究に捧げ、聖書を忠実に解釈し守る」称号を与えられました。彼は確かにそうしました、そしてこのことが彼と彼の周りの人々の心を御言葉の真理の上に深くはめさせました。その御言葉はすぐに公において教会の信条と教義の濫用と衝突しました。

したがってレオ10世が教皇となり、ヨハン・テツツェルが免罪符を売り出したとき、ルターは立ち上がってこの聖書に反する教えに対抗せざるおえませんでした。まず、彼は講壇の上でそれを強く批判し、次に、彼は有名な95か条の論題を書き、1517年10月31日に城付属聖堂の門にそれをくぎ付けました。

短い期間でドイツに宗教改革の炎が燃え広がりました。マーティン・ルターが唯一ローマ・カトリック教会に挑んだ者ではないことを覚えておいてください。彼は多くの人々の中の一人です。他の人々は教皇の独断な現世的そして霊的な力を否定してきました、そして教皇の間でさえ小さな一時的な改革がありました。はい、多くの人々が問題提起しました。しかしルターの場合、神の時が熟し、あるはっきりとした教会の復興運動が起きま

警告しました。パウロはイエスの御名で洗礼を受け、そのような浸水礼を受けなかった者たちにもう一度洗礼し直しました。彼は教会に秩序を設け、御霊の賜物を正しく使う方法を教え、これらの賜物はイエスが来られるまで教会にとどまることを確かめました。したがってその後の残りの6人使者たちは同じ御霊によって、同じ火によって燃え、同じイエス・キリストの福音の光を与え、そしてしるしは彼らについて来ます。エレナイオスはそれに値しましたか。はい。マーティンは？はい。コルンバは？はい。マーティン・ルターは？もちろん。ウェスレーは？そうです、彼は偉大な伝道事業があり、自分の馬が癒されるようにお祈りし、その馬が癒されました。これらが、7つの教会時代と7人の相似している使者たちで、パウロはもし自分が使者だと言っているが違う福音を伝え[ガラテア1:6-9]、違う光の下で生きるのならその者は呪われるべきだと言いました。

以上の私の言ったことは御言葉の他の部分と一致しますか。はい。御言葉でこの書に何かを加えたりもしくはそこから何かを取り除くなら、その者は災害が加えられ、神によって罪を定められると書かれています。

神はこう言われました、

警告しました。パウロはイエスの御名で洗礼を受け、そのような浸水礼を受けなかった者たちにもう一度洗礼し直しました。彼は教会に秩序を設け、御霊の賜物を正しく使う方法を教え、これらの賜物はイエスが来られるまで教会にとどまることを確かめました。したがってその後の残りの6人使者たちは同じ御霊によって、同じ火によって燃え、同じイエス・キリストの福音の光を与え、そしてしるしは彼らについて来ます。エレナイオスはそれに値しましたか。はい。マーティンは？はい。コルンバは？はい。マーティン・ルターは？もちろん。ウェスレーは？そうです、彼は偉大な伝道事業があり、自分の馬が癒されるようにお祈りし、その馬が癒されました。これらが、7つの教会時代と7人の相似している使者たちで、パウロはもし自分が使者だと言っているが違う福音を伝え[ガラテア1:6-9]、違う光の下で生きるのならその者は呪われるべきだと言いました。

以上の私の言ったことは御言葉の他の部分と一致しますか。はい。御言葉でこの書に何かを加えたりもしくはそこから何かを取り除くなら、その者は災害が加えられ、神によって罪を定められると書かれています。

神はこう言われました、

を指している、もちろん油注ぎがあり、聖霊に満ちている人々で、なぜなら神の伝道事業は人の力によってではなく、聖霊によるものだからです。聖句の発見を合わせると、神の七つの御霊は同じ聖霊が七人のいのちを通して継続するミニストリーに関するものであるのは明らかで、神は彼らと関係がとても近く、彼らの中で御自分を表されています。彼らは神の目で、神のともしびです。これらの七人は誰なのかは簡単に見つけることができます、なぜなら次のフレーズで彼らは七つの星と呼ばれ、七つの星は七つの教会時代の七人の使者として知られています。それはなんと美しいことでしょう。星は夜に光を反射するものです。なぜなら太陽が沈んだからです。そのためそれぞれの時代の使者(星として例えられ)は神の御子の光を反射します。彼らは皆聖霊によってこのことをします。

パウロはひとり目の使者で、彼はガラテヤ1:8で、いかなる天使、使者、主教、誰であれ、もしパウロの教えた福音と異なるものを教えたら、呪われるべきだと言いました。パウロは自分が去った後、凶暴な狼が来ることを知っていました[使徒20:29]。彼はサタン自身が光の御使いに変装することを知っています、ですからその伝道者たちは言うまでもありません[2コリント11:14-15]。そのため彼はこの福音はいつまでも同じものだと

を指している、もちろん油注ぎがあり、聖霊に満ちている人々で、なぜなら神の伝道事業は人の力によってではなく、聖霊によるものだからです。聖句の発見を合わせると、神の七つの御霊は同じ聖霊が七人のいのちを通して継続するミニストリーに関するものであるのは明らかで、神は彼らと関係がとても近く、彼らの中で御自分を表されています。彼らは神の目で、神のともしびです。これらの七人は誰なのかは簡単に見つけることができます、なぜなら次のフレーズで彼らは七つの星と呼ばれ、七つの星は七つの教会時代の七人の使者として知られています。それはなんと美しいことでしょう。星は夜に光を反射するものです。なぜなら太陽が沈んだからです。そのためそれぞれの時代の使者(星として例えられ)は神の御子の光を反射します。彼らは皆聖霊によってこのことをします。

パウロはひとり目の使者で、彼はガラテヤ1:8で、いかなる天使、使者、主教、誰であれ、もしパウロの教えた福音と異なるものを教えたら、呪われるべきだと言いました。パウロは自分が去った後、凶暴な狼が来ることを知っていました[使徒20:29]。彼はサタン自身が光の御使いに変装することを知っています、ですからその伝道者たちは言うまでもありません[2コリント11:14-15]。そのため彼はこの福音はいつまでも同じものだと

した。この運動はずっと後に起こる御霊の降り注ぎの起点となりました。

マーティン・ルター自身が機敏で聖霊に満たされたクリスチャンでした。彼は絶対に御言葉に属する人で、なぜなら彼は御言葉を勉強する深い情熱を持っているだけでなく、人々がそれによって生きることができるよう普及させました。彼は新約聖書を翻訳し、人々に与えました。彼はひとりでこの決して容易ではない仕事を引き受け、時に20回も同じ段落を修正しました。彼はユダヤ人も何人かいるヘブライ語の学者たちのチームを集め、旧約聖書を翻訳しました。

ルターのこの不朽な仕事はいまだにその後の全ての成功したドイツ語聖書翻訳の基礎となっています。

彼は御言葉の力がある伝道師そして教師で、特に彼の名が知れ渡る最初の何年で、御言葉が唯一の基準であると強調しました。したがって彼は行いによって救われる教え、そして洗礼によって新しく生まれるという教えに反対しました。彼はキリストが私たちの唯一の仲介者で、他の人を介してではないと教えました、これはペンテコステの元々のコンセプトでした。彼は多くの時間をかけて祈る人で、やるべきことが多く、時間が差

した。この運動はずっと後に起こる御霊の降り注ぎの起点となりました。

マーティン・ルター自身が機敏で聖霊に満たされたクリスチャンでした。彼は絶対に御言葉に属する人で、なぜなら彼は御言葉を勉強する深い情熱を持っているだけでなく、人々がそれによって生きることができるよう普及させました。彼は新約聖書を翻訳し、人々に与えました。彼はひとりでこの決して容易ではない仕事を引き受け、時に20回も同じ段落を修正しました。彼はユダヤ人も何人かいるヘブライ語の学者たちのチームを集め、旧約聖書を翻訳しました。

ルターのこの不朽な仕事はいまだにその後の全ての成功したドイツ語聖書翻訳の基礎となっています。

彼は御言葉の力がある伝道師そして教師で、特に彼の名が知れ渡る最初の何年で、御言葉が唯一の基準であると強調しました。したがって彼は行いによって救われる教え、そして洗礼によって新しく生まれるという教えに反対しました。彼はキリストが私たちの唯一の仲介者で、他の人を介してではないと教えました、これはペンテコステの元々のコンセプトでした。彼は多くの時間をかけて祈る人で、やるべきことが多く、時間が差

し迫っているほど、満足できる結果が得られるように神に多く祈らなければならないことを彼は学びました。彼は悪魔と闘うとはどういうことかを知っています、ある日サタンが彼のところに現れたが、彼はインクをサタンにまき、去るように命じました。別の時2人の狂信者が彼に自分たちと一緒に全ての祭司と聖書を撲滅しようとした。彼は彼らの霊を判別し、帰らせました。

「ザウエルの歴史書」第3巻406ページにてマーティン・ルター博士についてこう記しています、「預言者、宣教師、異言を話せる者、異言を翻訳する者、一人の人間の中に、御霊のすべての9つの賜物が集まりました。」

聖霊が彼の心にインスピレーションを与えた結果、義認の教義、すなわち救いは恵によってであり、行いによってではないという教えが芽生えました。これはペンテコステの頃の真理が教会の中に戻ってくる象徴となりました。ルター博士は義認のみ信じたり、そののみ教えたりはしなかったことに私は気づきました。しかしそれは彼の主なテーマで、そうあるべきでした。なぜならそれは御言葉の真理の基礎だからです。彼はこの真理を復興させた神の器として永遠に知られることになりま

し迫っているほど、満足できる結果が得られるように神に多く祈らなければならないことを彼は学びました。彼は悪魔と闘うとはどういうことかを知っています、ある日サタンが彼のところに現れたが、彼はインクをサタンにまき、去るように命じました。別の時2人の狂信者が彼に自分たちと一緒に全ての祭司と聖書を撲滅しようとした。彼は彼らの霊を判別し、帰らせました。

「ザウエルの歴史書」第3巻406ページにてマーティン・ルター博士についてこう記しています、「預言者、宣教師、異言を話せる者、異言を翻訳する者、一人の人間の中に、御霊のすべての9つの賜物が集まりました。」

聖霊が彼の心にインスピレーションを与えた結果、義認の教義、すなわち救いは恵によってであり、行いによってではないという教えが芽生えました。これはペンテコステの頃の真理が教会の中に戻ってくる象徴となりました。ルター博士は義認のみ信じたり、そののみ教えたりはしなかったことに私は気づきました。しかしそれは彼の主なテーマで、そうあるべきでした。なぜならそれは御言葉の真理の基礎だからです。彼はこの真理を復興させた神の器として永遠に知られることになりま

のひとつの御霊が9つの方式で御自分を表されているのです。したがって神の七つの御霊はひとつの同じものを指していて、七重の方式来ているのです。黙示録4:5でこれらの同じ七つの御霊は主の御前で「火のついた七つのともしび」とも呼ばれています。ヨハネは黙示録でほかのものを使わずに、旧約聖書のシンボルを使うので、旧約聖書の箴言20:27を見てみると、「人間の息は主のともしび」と書かれています。これらの七つの御霊は人と関係あるのが分かります。ヨハネ5:35にバプテスマのヨハネは「燃えて輝く光」と呼ばれて、これは実に「燃えて輝くともしび」と訳されるべきところです（編注：日本語聖書では「ともしび」と訳されているが、英語では「光」と訳されている）。再び黙示録5:6にて、七つの御霊は七つの目として認識されています。

ゼカリヤ4:10でこう書かれています、

「だれが、その日を小さなこととして蔑むのか。人々はゼルバベルの手にある重り縄を見て喜ぶ。これら七つは、全地を歩き巡る主の目である。』」

とても明らかに、「七つの目」は人々のことを指しています。したがってこの例えの中の主の七つの目は人

のひとつの御霊が9つの方式で御自分を表されているのです。したがって神の七つの御霊はひとつの同じものを指していて、七重の方式来ているのです。黙示録4:5でこれらの同じ七つの御霊は主の御前で「火のついた七つのともしび」とも呼ばれています。ヨハネは黙示録でほかのものを使わずに、旧約聖書のシンボルを使うので、旧約聖書の箴言20:27を見てみると、「人間の息は主のともしび」と書かれています。これらの七つの御霊は人と関係あるのが分かります。ヨハネ5:35にバプテスマのヨハネは「燃えて輝く光」と呼ばれて、これは実に「燃えて輝くともしび」と訳されるべきところです（編注：日本語聖書では「ともしび」と訳されているが、英語では「光」と訳されている）。再び黙示録5:6にて、七つの御霊は七つの目として認識されています。

ゼカリヤ4:10でこう書かれています、

「だれが、その日を小さなこととして蔑むのか。人々はゼルバベルの手にある重り縄を見て喜ぶ。これら七つは、全地を歩き巡る主の目である。』」

とても明らかに、「七つの目」は人々のことを指しています。したがってこの例えの中の主の七つの目は人

黙示録3:1、

「神の七つの御霊と七つの星を持つ方が、こう言われる——。」

黙示録4:5、

「御座からは稲妻がひらめき、声と雷鳴がとどろいていた。御座の前では、火のついた七つのともしびが燃えていた。神の七つの御霊である。」

黙示録5:6、

「また私は、御座と四つの生き物の真ん中、長老たちの真ん中に、屠られた姿で子羊が立っているのを見た。それは七つの角と七つの目を持っていた。その目は、全地に遣わされた神の七つの御霊であった。」

まず、これらの聖句はもちろんヨハネ4:24aにある、「神は(ひとつの)霊ですから」に反する新しい教義を教えているわけではないということを知っています。しかしこれは1コリント12:8-11に書かれているように、主

黙示録3:1、

「神の七つの御霊と七つの星を持つ方が、こう言われる——。」

黙示録4:5、

「御座からは稲妻がひらめき、声と雷鳴がとどろいていた。御座の前では、火のついた七つのともしびが燃えていた。神の七つの御霊である。」

黙示録5:6、

「また私は、御座と四つの生き物の真ん中、長老たちの真ん中に、屠られた姿で子羊が立っているのを見た。それは七つの角と七つの目を持っていた。その目は、全地に遣わされた神の七つの御霊であった。」

まず、これらの聖句はもちろんヨハネ4:24aにある、「神は(ひとつの)霊ですから」に反する新しい教義を教えているわけではないということを知っています。しかしこれは1コリント12:8-11に書かれているように、主

す。彼は5人目の使者で、そのメッセージは、「義人は信仰によって生きる」です。もちろん、彼は、信徒は信仰から信仰へ行くことを知っていて、かつ指導したことを私たちは認めます。彼の神の主権、選び、先決、そしてその他の真理に対する驚くべき理解は、彼が御言葉の中において偉大な人であることを示しています。しかしもう一度言います、歴史学者が言ったように、神は彼を人々に御自分のスタンダードをもたらすように使われました、すなわち行いに反して、「義人は信仰によって生きる」なのです。

すでに言及したように、この時代は歴史学者たちによって宗教改革の時代と呼ばれています。まさにその通りです。それが起こったことです。そうあるべきです。なぜならマーティン・ルターは宗教改革者であり、預言者ではないです。歴史書では彼が預言者だと書かれていることは知っています。しかし歴史書は正しいという意味ではありません。なぜならマーティン・ルターは神の預言者という偉大な霊的な意味を持つ称号に値する仕事をしたという記録がないのです。彼は良き教師で、彼のいのちにくつもの御霊の表れがあり、そのために神を賛美します。しかし、彼は使徒であり預言者である使徒パウロのように教会を完全な真理の中に導くことはできませんでした。

す。彼は5人目の使者で、そのメッセージは、「義人は信仰によって生きる」です。もちろん、彼は、信徒は信仰から信仰へ行くことを知っていて、かつ指導したことを私たちは認めます。彼の神の主権、選び、先決、そしてその他の真理に対する驚くべき理解は、彼が御言葉の中において偉大な人であることを示しています。しかしもう一度言います、歴史学者が言ったように、神は彼を人々に御自分のスタンダードをもたらすように使われました、すなわち行いに反して、「義人は信仰によって生きる」なのです。

すでに言及したように、この時代は歴史学者たちによって宗教改革の時代と呼ばれています。まさにその通りです。それが起こったことです。そうあるべきです。なぜならマーティン・ルターは宗教改革者であり、預言者ではないです。歴史書では彼が預言者だと書かれていることは知っています。しかし歴史書は正しいという意味ではありません。なぜならマーティン・ルターは神の預言者という偉大な霊的な意味を持つ称号に値する仕事をしたという記録がないのです。彼は良き教師で、彼のいのちにくつもの御霊の表れがあり、そのために神を賛美します。しかし、彼は使徒であり預言者である使徒パウロのように教会を完全な真理の中に導くことはできませんでした。

時が経つのに連れ彼の問題の取り扱い方に変化が起きたことに気づきました。最初、彼は温厚で、恐れることなく、忍耐を持って神が問題を解決されるのを待ちました。しかし大勢の信者が彼のところに集まるようになりました。彼らの目的は完全に霊的なものではなく、政治的な動機がありました。彼らは教皇の管轄から離れたかったのです。彼らはローマに金銭を送りたくなかったのです。狂信者が出ました。すぐに彼は政治的問題そして選択に巻き込まれました。しかしそれは教会が関与する領域以外のことであり、教会は祈りをし、御言葉を教え、そして品行において気をつけるべきことを定めることしかできないのです。これらの政治的問題は日に日にひどくなり、彼は地主と小百姓の間に挟まれるポジションにならざるをえませんでした。彼の決断はあまりにも間違ったもので、暴動が起き、何千もの人々が殺されました。彼は良い動機があったが、彼は自分自身が政治と教会の福音の中に巻き込まれることを許した途端、つむじ風を刈り取ることになりました[ホセア 8:7]。

しかしそれにも関わらず、神はマーティン・ルターを使われました。彼が故意に誤ったことをしたとすることはできません。彼が判断を誤ったとしか言うことができません。もしルター派の信徒が彼の教えに戻り、この

時が経つのに連れ彼の問題の取り扱い方に変化が起きたことに気づきました。最初、彼は温厚で、恐れることなく、忍耐を持って神が問題を解決されるのを待ちました。しかし大勢の信者が彼のところに集まるようになりました。彼らの目的は完全に霊的なものではなく、政治的な動機がありました。彼らは教皇の管轄から離れたかったのです。彼らはローマに金銭を送りたくなかったのです。狂信者が出ました。すぐに彼は政治的問題そして選択に巻き込まれました。しかしそれは教会が関与する領域以外のことであり、教会は祈りをし、御言葉を教え、そして品行において気をつけるべきことを定めることしかできないのです。これらの政治的問題は日に日にひどくなり、彼は地主と小百姓の間に挟まれるポジションにならざるをえませんでした。彼の決断はあまりにも間違ったもので、暴動が起き、何千もの人々が殺されました。彼は良い動機があったが、彼は自分自身が政治と教会の福音の中に巻き込まれることを許した途端、つむじ風を刈り取ることになりました[ホセア 8:7]。

しかしそれにも関わらず、神はマーティン・ルターを使われました。彼が故意に誤ったことをしたとすることはできません。彼が判断を誤ったとしか言うことができません。もしルター派の信徒が彼の教えに戻り、この

善良の兄弟のように神に仕えるようになれば、彼らは偉大な神そして救い主であるイエス・キリストの榮譽そして称賛となるに違いありません。

神の7つの御霊

黙示録3:1、

「神の七つの御霊と七つの星を持つ方が、こう言われる——。」

これまでの4つの時代と同様に、御霊は主の素晴らしい特性を示すことで恵み深い主を私たちに明かしてください。この時、主が教会の真ん中に立たれていることで、私たちは主を神の七つの御霊と七つの星を持つ方として見ています。七つの星とは誰なのかを知っているが、七つの御霊が指していることを見つけなければなりません。

同じフレーズは黙示録で4回見かけることができます。

黙示録1:4、

「その御座の前におられる七つの御霊から、」

善良の兄弟のように神に仕えるようになれば、彼らは偉大な神そして救い主であるイエス・キリストの榮譽そして称賛となるに違いありません。

神の7つの御霊

黙示録3:1、

「神の七つの御霊と七つの星を持つ方が、こう言われる——。」

これまでの4つの時代と同様に、御霊は主の素晴らしい特性を示すことで恵み深い主を私たちに明かしてください。この時、主が教会の真ん中に立たれていることで、私たちは主を神の七つの御霊と七つの星を持つ方として見ています。七つの星とは誰なのかを知っているが、七つの御霊が指していることを見つけなければなりません。

同じフレーズは黙示録で4回見かけることができます。

黙示録1:4、

「その御座の前におられる七つの御霊から、」